



協働の機会提案書(継続提案用)

令和 3年9月15日

印西市長 板倉 正直 様

(登録者) 登録番号 20-001

名称 NPO法人 エコネットちば

所在地 印西市竹袋72

代表者職氏名 理事長 齊藤 敏男

連絡先 0476-42-4741



企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

提案事業名	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業
現状・課題 (指定テーマ型の場合 はテーマ名のみ記入)	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業の実施
提案理由	市の水生公園構想により整備された竹袋調整池と周辺地域は、景観に恵まれ季節の花が咲き野鳥も飛来する自然豊かな憩いの場として、市民や周辺地域の人々に愛されている。この景観と環境保全のために継続した維持管理が必要。
提案内容 (予算の概算も記入)	花畑や遊歩道沿いの花植え、緑地の草刈、植栽管理、ごみ清掃などを行い、癒しの景観と快適な環境を維持する。 1. 花畑の整備・維持 2. 緑地の定期的草刈 3. 随時のごみ清掃 4. 放流口のごみ除去 (指定テーマ委託料：3,000,000円)
貴団体の特性、協働 で実施するメリット (提案者が事業実施できる能 力や有利なアピールポイント)	エコネットちばは地元で活動するNPO団体で、地域住民・地元町内会・商店会・学校や他市民活動団体とも協力して、花畑づくりや地域まつり(コスモスふれあいまつり)を実施してきた。この地域の維持管理を行政との協働事業で実施することで、住民に憩いの場を提供でき、地域の期待に応えられる。
事業実施により 得られる効果 (自由提案型は今後の 展望も記入)	協働事業に提案実施依頼13年継続した維持管理により環境が保全でき年々花畑も充実してきた。今後もひょうたん島池広場が、憩い、癒し、そして健康増進の場として、地域住民に愛され利用されるコミュニティの場を提供できる。

(提案書 様式②)

協働事業計画書			
事業名	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業		
事業の目的	竹袋調整池と周辺地域は景観に恵まれて、市民に愛され憩いの場となっている。この環境を保全するため年間を通じた維持管理を行う。		
市の施策上の位置付け及び協働部署	(施策名) 緑と調和した生活空間の形成と活用 (部署名) 都市整備課		
事業期間	令和 4年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日		
事業の内容 詳細に役割分担別に記入 (役割分担を、できれば事前に市の担当に相談して記すか、希望を記す)	提案者	市	
	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な草刈り ○花畑の整備 ○樹木の管理 ○日常随時のごみ清掃 ○放流口のごみ除去 	<ul style="list-style-type: none"> ○維持管理の相談・協議 ○植栽管理の指導・助言 ○花(コスモス)の種の提供 	
事業に要する経費 <small>※詳細については、様式③による</small>	60,000円	2,955,000円	
事業の運営体制 (事業関係者、協力者、有資格者など)	農機具操作・造園作業に精通した会員を指導員として、会員15名とボランティアの協力体制で維持管理する。		
協働のメリット (各立場にとっての効果を簡潔に)	提案者	市民	市
	水辺周辺地域の維持管理で環境保全、市民に憩いの場を提供でき、ふれあいのまちづくりへ展開できる。	年間通してきれいな水辺を、憩いの場・健康増進の場として利用でき、地域住民と交流の機会が広がる。	市民に愛される魅力ある地域拠点ができ、市民サービスが向上する。更に、維持管理経費が削減できる。
対話方法 <small>市との協議や打ち合わせ方法</small>	定期的に計画事業の活動報告を行うとともに、随時・異常気象時の巡回・報告・協議・処置で安全確保と環境保全に努める。		
事業の周知や評価の方法 (具体的な目標値など)	市広報、市HPやケーブルテレビ、地域ミニコミ誌等への情報提供、HPや現地掲示板による案内。来場者からの意見・感想聴取。		
備考	(関係団体等) 地域町内会、小中学校、幼稚園、市民活動団体、他		
	(添付書類等) 竹袋調整池作業図、スケジュール、花・作業写真		

(提案書 様式③)

企画提案型協働事業経費内訳書

総事業費(無償分を含む)

金 4,203,000 円

市から団体への委託費

(金 2,955,000 円)

【歳入】

項 目	積算根拠(内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
市に負担を求める額		2,955,000
その他収入		
提案者負担分		60,000
無償労働力等換算金額	労働力 1,012,000円、 機材 176,000円	(1,188,000)
合 計 (無償分を含めない)		3,015,000
無償分を含めた合計額		(4,203,000)

【歳出】

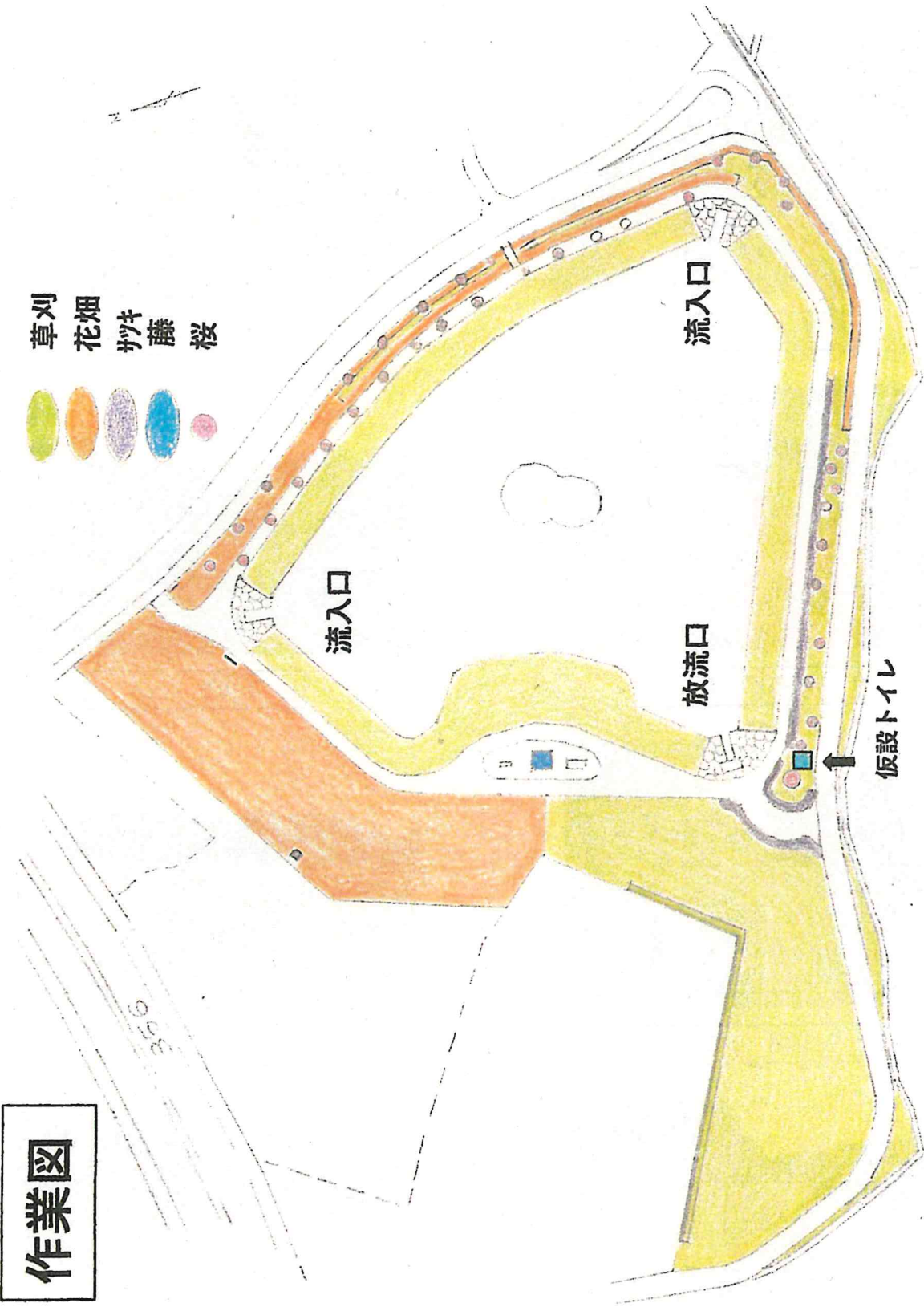
項 目	積算根拠(内容・数量・単価など)	見積り金額(円)
作業費	草刈(機械) 面積10,000㎡ 7回×150,000円/回	1,050,000
	耕運(花畑) 面積3,700㎡ 6回×55,000円/回	330,000
	施肥(花畑) 面積3,700㎡ 6回×70,000円/回	420,000
	消毒(花畑) 面積3,700㎡ 3回×45,000円/回	135,000
	植栽管理(桜35、藤2、サツキ130㎡) 250,000円/年	250,000
	苗植(花畑) 面積 2,200㎡ 2回×150,000円/回	300,000
	種蒔(花畑) 面積 2,200㎡ 2回×50,000円/回	100,000
	除草(花畑) 面積 2,200㎡ 4回×30,000円/回	120,000
賃借料	仮設トイレレンタル 1棟 60,000円/年	60,000
保険料	損害保険 190,000円	190,000
提案者が負担する 無償労働力	1,000円×1,012時間=1,012,000円 (草刈7日、耕運6日、施肥6日、苗植2日、種蒔4日、 花畑消毒3日、除草16日、植栽管理14日、その他 放流口ごみ除去、地域ごみ清掃等)	(1,012,000)
提案者が負担する 無償機材等	草刈機(肩掛) 3,000円/回×6台×7日=126,000円 管理機(除草) 5,000円/回×1台×10日=50,000円	(176,000)
提案者が負担する その他の費用	案内看板、掲示板、注意喚起看板等一式	50,000
	し尿汲み取り 5,000円×2/回・年	10,000
合 計 (無償分を含めない)		3,015,000
無償分を含めた合計額		(4,203,000)

(提案書 様式④)

年間事業スケジュール

実施予定日	活動内容	参加人数
		延べ人数
5月～11月	草刈り作業(7回)	70名
5月下旬～	施肥(6回)	18名
5月下旬～	耕運(6回)	12名
6月上旬～	苗植え(2回)	24名
6月中旬～	散水(随時)	15名
7月下旬～	種蒔き(4回)	20名
7月下旬～	花畑消毒(3回)	9名
7月下旬～	樹木消毒(1回)	3名
7月上旬～	花畑除草	36名
10月上旬	イベント開催(コスモスふれあいまつり)	20名
年間	植栽管理(剪定等)	14名
年間	周辺環境整備(ごみ拾い)	24名
年間	放水口のごみ除去	12名
年間	仮設トイレ清掃(設置5月)	10名
		計287名

草刈
花畑
ササ
藤
桜



作業図

ひょうたん島池 花・作業写真



12~4月パンジー



2~4月菜の花・河津桜



3~5月 芝桜



6~8月 ハス



7~10月 ひまわり



8~10月 コスモス



草刈 作業前



草刈 作業後

令和3年度に市が募集する「指定テーマ」

テーマ名	竹袋調整池と周辺地域の維持管理事業
担当部署	都市整備課
該当する市の施策	緑と調和した生活空間の形成と活用
事業の目的と概要 (現状や課題を踏まえて)	<p>【目的】</p> <p>竹袋調整池と周辺地域においては、平成21年度より市民協働事業による維持管理事業を継続的に実施してきたことにより、環境美化が図られ地域の憩いの場が形成されている。令和4年度においても市民活動を推進し、コミュニティの育成及び地域の魅力向上を目指す</p> <p>【概要】</p> <p>竹袋調整池と周辺地域において、四季の花が楽しめる花畑の整備、定期的な草刈、日々のごみ清掃等、年間を通じて実施し、快適な景観維持と環境を保全し、市民が憩える場とする。</p>
想定される役割分担	<p>【市民活動団体等】</p> <p>維持管理に必要な人材の確保、日程調整</p> <p>【市】</p> <p>維持管理に必要な助言、イベント等を行う場合の場所の提供</p>
期待される効果	<p>憩いの場を提供し、地域住民の交流の場としての利用。</p> <p>市民活動団体が当事業を担うことにより、地域住民等と協働して、維持管理を実施することで地域の魅力向上に期待ができる。</p> <p>来場者の増加による地域の活性化。</p>
事業期間 (令和4年度)	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
経費の目安	委託料3,000,000円

